

令和6年度8月補正予算の概要

1 一般会計

今回の補正予算は、当初予算を年間予算で編成しておりましたので、物価高騰への対応のほか、制度改正に伴うもの又は緊急を要する経費など必要最小限の補正措置を講じております。

その主なものは、電子タクシーチケット発行事業、図書館大規模改修事業、アイスクエアビル維持管理事業などであります。

その財源については、地方交付税、繰越金、諸収入等で措置し、繰入金により収支の調整をいたしております。

今回の補正予算の総額は、約4億4,800万円で補正後の予算総額は、約1,162億6,100万円となり、前年度同期に比べ、5.2パーセントの増となります。

(参考) 予算額の前年度の同期との比較

(単位 千円)

区分	当初予算額	現計予算額	8月補正額	補正後の額	最終予算額
令和6年度	112,100,000	115,813,075	448,233	116,261,308	
令和5年度	104,600,000	107,524,720	2,967,934	110,492,654	116,069,022
伸率 (%)	7.2	7.7		5.2	

補正予算の総括表

歳入款別比較表

(単位 千円, %)

歳出性質別比較表

(単位 千円, %)

区分	現計予算額	補正額	補正後の額	構成比
市 税	31,929,179		31,929,179	27.5
地方譲与税	808,126		808,126	0.7
利子割交付金	11,000		11,000	0.0
配当割交付金	126,000		126,000	0.1
株式等譲渡所得割交付金	150,000		150,000	0.1
法人事業税交付金	582,000		582,000	0.5
地方消費税交付金	6,168,198		6,168,198	5.3
ゴルフ場利用税交付金	39,000		39,000	0.0
環境性能割交付金	67,000		67,000	0.1
地方特例交付金	1,196,680	59,079	1,255,759	1.1
地方交付税	18,400,000	1,224,029	19,624,029	16.9
交通安全対策特別交付金	60,000		60,000	0.1
分担金及び負担金	362,970		362,970	0.3
使用料及び手数料	1,769,998		1,769,998	1.5
国庫支出金	23,057,318	△ 105,969	22,951,349	19.7
県支出金	14,479,759	1,783	14,481,542	12.5
財産収入	342,917	1,970	344,887	0.3
寄附金	1,800,520		1,800,520	1.5
繰入金	4,912,822	△ 1,801,011	3,111,811	2.7
繰越金	100	1,208,763	1,208,863	1.0
諸収入	3,324,288	122,089	3,446,377	3.0
市債	6,225,200	△ 262,500	5,962,700	5.1
歳入合計	115,813,075	448,233	116,261,308	100.0

区分	現計予算額	補正額	補正後の額	構成比
人件費	16,283,181		16,283,181	14.0
物件費	12,836,126	68,885	12,905,011	11.1
維持補修費	2,452,376		2,452,376	2.1
扶助費	33,156,473		33,156,473	28.5
補助費等	13,231,326	20,987	13,252,313	11.4
投資的経費	13,318,333	△ 292,009	13,026,324	11.2
積立金	1,091,199	649,990	1,741,189	1.5
投資及び出資金	5,065		5,065	0.0
貸付金	930,000		930,000	0.8
繰出金	12,857,398	380	12,857,778	11.1
公債費	9,424,966		9,424,966	8.1
予備費	226,632		226,632	0.2
歳出合計	115,813,075	448,233	116,261,308	100.0

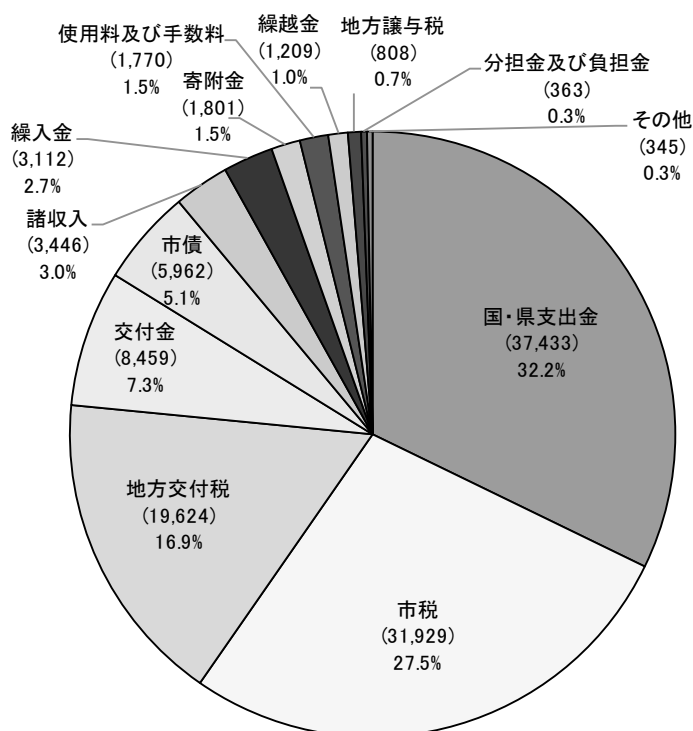
※端数処理のため構成比合計が一致しない場合があります。

◎補正後の一般会計の状況

(単位 百万円)

【歳入】

〔歳入総額 1,162億61百万円〕

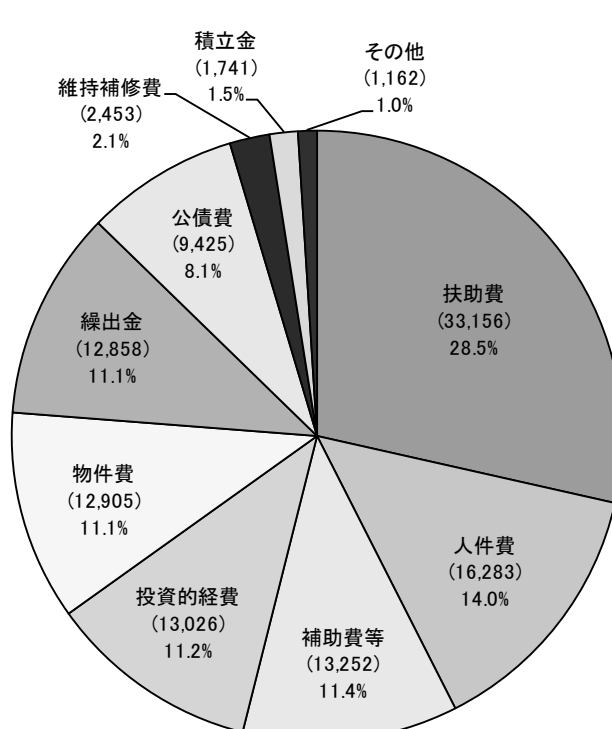
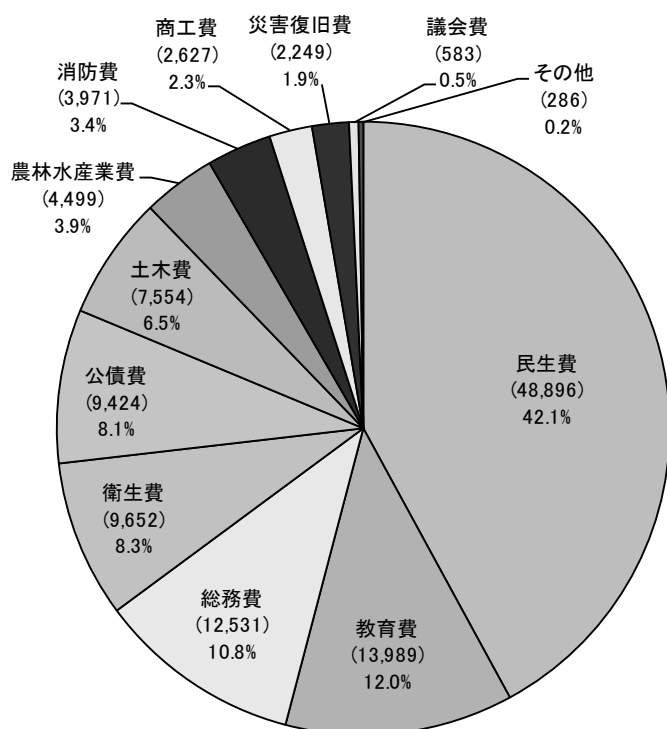


【歳出】

〔歳出総額 1,162億61百万円〕

《款別》

《性質別》



※端数処理のため構成比が一致しない場合があります。

2 特別会計

(単位 千円)

会 計	現計予算額	8月補正額	補正後の額	備 考
国民健康保険	26,529,754	100,894	26,630,648	・決算剰余金の補正 ・市町村事務処理標準システム導入に係る債務負担行為の補正
後期高齢者医療	4,255,751	92,935	4,348,686	・広域連合納付金の増など

3 企業会計

(単位 千円)

会 計	現計予算額	8月補正額	補正後の額	備 考		
自動車運送事業	(収益的収支) 事業収益 1,145,155	15,698	1,160,853	・燃料油価格高騰特別支援金の増		
	事業費 1,216,278		1,216,278			
水道事業	(収益的収支) 事業収益 4,594,277	4,771	4,594,277	・消費税及び地方消費税の増		
	事業費 4,199,301		4,204,072			
	(資本的収支) 資本的収入 674,181		△30,645		643,536	・内示に伴う国庫補助金の減など
	資本的支出 2,441,614		△66,580		2,375,034	・内示に伴う建設改良費の減
下水道事業	(収益的収支) 事業収益 8,483,646	4,234	8,487,880	・不用品売却収益の増など		
	事業費 8,357,501		28,872		8,386,373	・消費税及び地方消費税の増
	(資本的収支) 資本的収入 5,549,113	△644,189	4,904,924	・内示に伴う国庫補助金の減など		
	資本的支出 7,755,964		△621,882		7,134,082	・内示に伴う建設改良費の減など

主な歳入

○	地方交付税 普通交付税	12億2,403万円
○	繰越金 前年度決算剰余金	12億876万円
○	諸収入 佐賀中部広域連合介護保険負担金返還金	1億2,209万円

主な事業

★は新規事業

◎通常分

ページ

【総務部】

★	防災総合システム更新事業 防災総合システム（防災行政無線）の更新に要する経費 ・防災総合システム更新業務委託料 〔令和6年度から令和7年度までの債務負担行為限度額〕 1億7,710万円	6
---	--	---

【経済部】

★	アイスクエアビル維持管理事業 誘致企業の入居に備えた賃貸用フロアの環境整備に要する経費	2,472万円 (補正後 7,230万円)
---	--	--------------------------

【都市戦略部】

★	日本版ライドシェア導入支援事業 日本版ライドシェアを導入するタクシー事業者に対する補助経費	200万円 (補正後 200万円)
---	--	----------------------

【子育て支援部】

★	児童クラブ運営経費 放課後児童クラブ運営業務の一部民間委託に要する経費 ・放課後児童健全育成事業委託料 〔令和6年度から令和9年度までの債務負担行為限度額〕 5億8,121万円	-
★	こども計画策定経費 こども基本法に基づく「こども計画」の策定に要する経費 ・こども計画策定業務委託料 〔令和6年度から令和7年度までの債務負担行為限度額〕 946万円	7

【教育部】

<p>★ 学校給食管理運営費</p> <p>市立小中学校における給食調理等業務の一部民間委託に要する経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食調理等業務委託料 <p>〔令和6年度から令和9年度までの債務負担行為限度額〕 3億9,449万円〕</p>			—
<p>★ 図書館大規模改修事業</p> <p>市立図書館本館の大規模改修に係る基本設計に要する経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館大規模改修基本設計業務委託料 <p>〔令和6年度から令和7年度までの債務負担行為限度額〕 1億733万円〕</p>	3,220万円	8	(補正後 3,220万円)

◎物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金関連

【都市戦略部】

<p>★ 電子タクシーチケット発行事業</p> <p>物価高騰の影響を受ける市民の移動支援及び公共交通の利用促進を目的とした電子タクシーチケットの発行に要する経費</p>	6,176万円	9	(補正後 6,176万円)
<p>★ 路線バス燃料油価格高騰特別支援事業</p> <p>燃料油価格高騰の影響を受けながら運行を継続している路線バス事業者の支援のため、価格高騰分の一部を補助する経費</p>	2,187万円	—	(補正後 2,187万円)

＜ 参 考 ＞

○基金年度末残高

(単位 百万円)

年度	財政調整基金	減債基金	公共用施設建設基金	廃棄物処理施設建設基金	合併振興基金	その他	合計
R 5	7,728	4,977	2,476	534	2,024	7,057	24,796
R 6	8,083	4,453	2,479	534	824	7,055	23,428

※R 5は年度末残高、R 6は8月補正後予算ベース

○地方債年度末残高

(単位 百万円)

年度	年度末残高
R 5	90,158
R 6	89,248

※R 5は年度末残高、R 6は8月補正後予算（繰越予算を含む。）ベース

(単位 千円)

実施主体 市	事業名 防災総合システム更新事業（債務負担行為）	新規	補正額 一般財源	部名 総務部	課名 危機管理防災課
-----------	-----------------------------	----	-------------	-----------	---------------

予算体系			総合計画における位置付け		
款	9	消防費	基本方向	2	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち
項	1	消防費	施策	1	総合的な防災・危機管理対策の充実
目	4	災害対策費			
細目	4	防災総合システム更新事業	基本事業	2	地域の防災力の向上

事業概要

1. 目的及び期待される効果

避難情報や災害情報を迅速かつ確実に市民へ伝達するため、防災行政無線を更新し、機能向上を図ることにより、市民の身体、生命及び財産を守る。

2. 事業内容

防災総合システム（平成24年度から整備）のうち防災行政無線について、更新期を迎えたシステム等の更新及び機能向上
・親局設備（本庁設置）
・支所、消防署に設置している操作卓
・権現山中継局の機器等

3. 事業費

区分	補助率	R4	R5	R6	R7	R8	総事業費
事業費					177,100		177,100
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債	100%			177,100		177,100
	その他						
一般財源							

4. 経費の内訳

＜債務負担行為＞
防災総合システム更新業務委託料
令和6年度～令和7年度 限度額 177,100

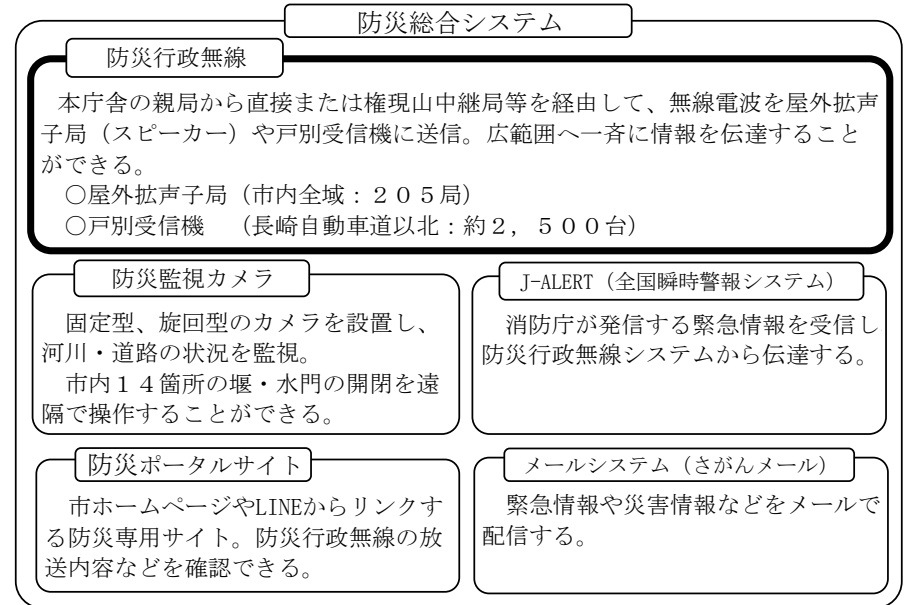
5. 全体計画 【事業期間 R6年度～R7年度】

	R5	R6	R7	R8～
事業内容		システム更新及び機能向上	→	
進捗率		0.0%	100.0%	

その他参考となる事項

◎機能の向上

- ・聞き取りやすい音声への調整
音域や音量を調整し、聞き取りやすい音声とすることにより、伝達性の向上を図る。
- ・音声合成機能の活用
パソコンに入力した文章を音声化する音声合成機能を活用することにより、情報発信の迅速化（作業時間の短縮）を図る。



(単位 千円)

実施主体 市	事業名 こども計画策定経費（債務負担行為）	新規	補正額 一般財源	部名 子育て支援部	課名 子育て総務課
-----------	--------------------------	----	-------------	--------------	--------------

予算体系			総合計画における位置付け		
款	3	民生費	基本方向	5	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	3	児童福祉費	施策	1 外	安心して子育てできる環境の充実外
目	1	児童福祉総務費			
細目	18	こども計画策定経費	基本事業	1 外	子育てと仕事の両立のための支援外

事業概要

1. 目的及び期待される効果

国のこども大綱や佐賀県が策定するこども計画を勘案し、本市のこども施策に関する方針や具体的な取り組みを計画としてまとめ、市民に分かりやすく示す。
 また、計画の作成にあたっては、「こどもの権利」の周知や啓発に取り組みつつ、こどもや子育て当事者等の意見を反映する。
 このことにより、本市の実情に即した計画とすることで、こども・若者が幸福な生活を送ることができる「こどもまんなか社会」の実現につなげる。

2. 事業内容

- ・計画作成に必要な調査、意見聴取及び結果の集約・分析
- ・策定会議（有識者会議、こども会議等）の開催
- ・計画書の作成

3. 事業費

区分	補助率	R4	R5	R6	R7	R8	総事業費
事業費					9,460		9,460
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	その他 一般財源				9,460		9,460

4. 経費の内訳

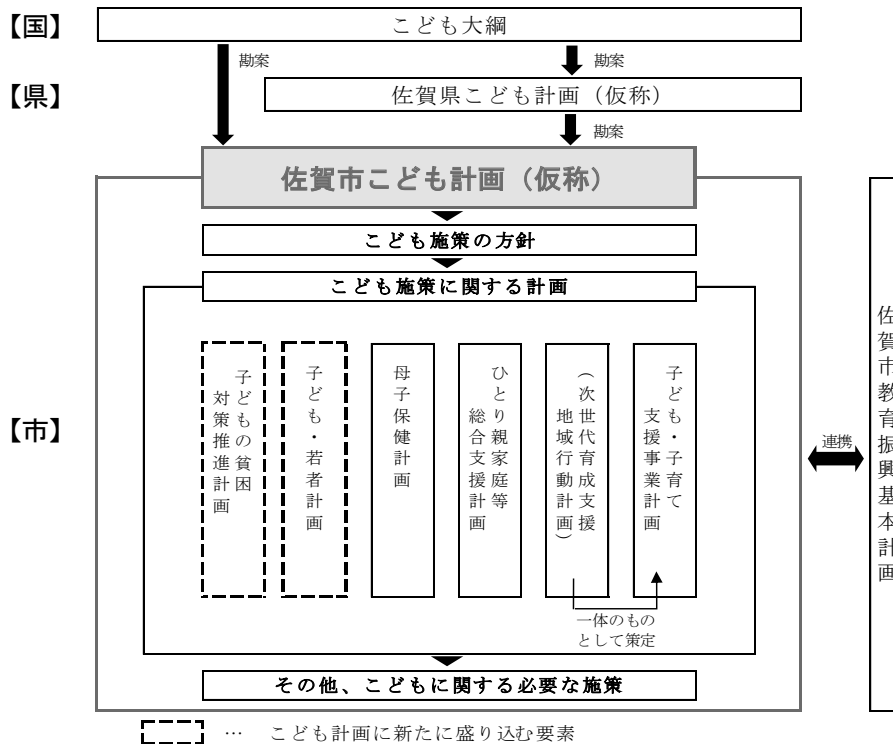
《債務負担行為》
 こども計画策定業務委託料
 令和6年度～令和7年度 限度額 9,460
 (内訳)
 ・調査業務委託料 4,851
 ・計画策定業務委託料 4,609

5. 全体計画 【事業期間 R6 年度～ R7 年度】

	R5	R6	R7	R8～
事業内容		策定会議の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・調査、意見聴取及び結果の集約・分析 ・計画書の作成 	
進捗率		0.0%	100.0%	

その他参考となる事項

◎こども計画のイメージ



(単位 千円)

実施主体 市	事業名 図書館大規模改修事業（債務負担行為）	既存	補正額	32,198	部名	教育部
			一般財源	32,198	課名	図書館

予算体系			総合計画における位置付け		
款	10	教育費	基本方向	5	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	5	社会教育費	施策	4	自ら学ぶ生涯学習の推進
目	10	図書館費			
細目	4	図書館大規模改修事業	基本事業	2	生涯学習施設の整備・運営

事業概要

1. 目的及び期待される効果

「SAGA LIBRARY PARK」をメインコンセプトとして、単に本を読む・借りる・学ぶだけの施設ではなく、誰にとっても開放的で居心地の良い、家庭や職場以外のゆっくりと過ごせる居場所として図書館を再整備する。
本を好きになるきっかけづくりや、何度も行ってみたいくなるようなサービスを提供することにより、将来にわたって市民に愛される図書館を目指す。

2. 事業内容

市立図書館本館の大規模改修に係る基本設計

3. 事業費

区分	補助率	R4	R5	R6	R7	R8	備考
事業費				32,198	75,128		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	その他						
一般財源				32,198	75,128		

4. 経費の内訳

委託料 32,198
《債務負担行為》
図書館大規模改修基本設計業務委託料
令和6年度～令和7年度 限度額 107,326

5. 全体計画 【事業期間 R5 年度～R10 年度】

	R5	R6	R7	R8～
事業内容	基本構想及び基本計画の策定	基本設計	・基本設計 ・実施設計	・実施設計 ・改修工事(R9～)
進捗率				

その他参考となる事項

◆メインコンセプトと方向性

SAGA LIBRARY PARK

この場所を訪れる市民のみなさんに、自由に、のびのびと、気持ちよい時間を過ごしてもらえるように

◆サブタイトルと趣旨

本を好きにさせてくれる体験にあふれた図書館

「モノや場をつくる」発想より、「訪れる方の体験を豊かにする」発想を大事にする

◆具体的な事項

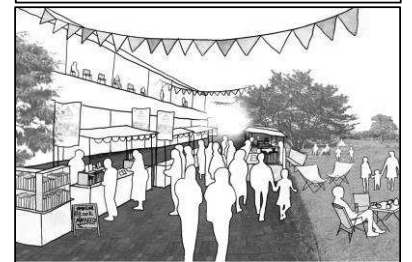
○館内のゆとりある空間づくり

- ・開架率の調整等により、ゆとりあるスペースを確保
- ・くつろげる椅子やベンチの設置
- ・静かな空間とにぎやかな空間のゾーニング（区域分け）



○屋外との一体感がある空間づくり

- ・公園広場でのマルシェやイベントとのコラボ
- ・青空の下で図書館の本を読むことができる。



(単位 千円)

実 施 主 体 市	事 業 名 電子タクシーチケット発行事業	新規	補 正 額	61,755	部 名	都市戦略部
			一 般 財 源	12,113	課 名	交通政策課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	2	総務費	基本方向	2	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち
項	1	総務管理費	施 策	5	市民生活を支える総合交通体系の確立
目	10	公共交通費			
細目	1	総合交通対策事業	基本事業	1	生活交通の維持・確保

事業概要

1. 目的及び期待される効果

物価高騰の影響を受ける市民の移動支援と公共交通の利用促進を図るため、タクシーの乗車時に使用することができる電子タクシーチケットを発行する。

2. 事業内容

市民に対し、電子タクシーチケットを発行する。

3. 事業費

区 分	補 助 率	R4	R5	R6	R7	R8	備 考
事 業 費				61,755			
財 源 内 訳	国庫支出金	定額		49,642			
	県支出金						
	市債						
	その他						
一 般 財 源				12,113			

4. 経費の内訳

委託料 (内訳)	61,755
・タクシーチケット分	40,000
・事務費	21,755

5. 全体計画 【 事業期間 年度 ～ 年度 】

	～R5	R6	R7	R8～
事業内容		電子タクシーチケットの発行		
進 捗 率				

その他参考となる事項

◎概要

項目	内容
対象者	市民
発行人数上限及び1人当たり発行額	20,000人×2,000円 ※応募者多数の場合は抽選
申込方法	市公式スーパーアプリから申込み
申込期間	令和6年9月下旬～令和6年10月（予定）
利用期間	令和6年11月～令和7年2月（予定）
利用車両	配車アプリに対応したタクシー

◎電子タクシーチケット利用までの流れ



◎デジタルデバインド対策

- ・市役所本庁舎1階に相談窓口を設置

※デジタルデバインド：情報通信技術を使える人と使えない人との間に生じる格差

◎令和6年度8月補正予算 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金関連事業一覧

(単位 千円)

番号	部 名	課 名	事 業 名	事 業 費	財 源 内 訳			事 業 内 容	
					国庫支出金		県支出金		一般財源
					交付金※	交付金以外			
1	都市戦略	交通政策	電子タクシーチケット発行事業	61,755	49,642		12,113	物価高騰の影響を受ける市民の移動支援及び公共交通の利用促進を目的として、電子タクシーチケットを発行する。	
2	都市戦略	交通政策	路線バス燃料油価格高騰特別支援事業	21,868	21,868			燃料油価格高騰の影響を受けながら運行を継続している路線バス事業者に対し、価格高騰分の一部を補助する。	
計（2事業）				83,623	71,510	0	0	12,113	

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金